

TOMODACHI サマー2012 ビヨンドトゥモロー 米国プログラム ～復興とまちづくり～のご案内 (新大学1年生対象)

一般財団法人 教育支援グローバル基金

一般財団法人教育支援グローバル基金は、「TOMODACHI」イニシアチブおよび「ビヨンドトゥモロー／BEYOND Tomorrow」のパートナーシップ企画として「TOMODACHI サマー2012 ビヨンドトゥモロー 米国プログラム ～復興とまちづくり～」への参加者を募ります。

【プログラム内容】

1. 2週間に渡る米国滞在を通し、2001年9月11日の米国同時多発テロ事件や2005年8月に発生したハリケーン・カトリーナ被害からの復興（支援）における経験と課題を検証し、東北復興へのヒントを得る。
2. アメリカの都市開発や都市問題の最前線について学ぶ。トップクラスの研究を行う大学や、各種機関（行政・市民団体・学生団体）、コミュニティ等を訪問し、理論や現場の取り組みについてヒアリングを行う。
3. 東日本大震災の被災者として感じた、米国における街づくりや災害地域の復興活動からの学びを発信する。
4. アメリカの人々や文化に触れ、東北の状況について知ってもらうことで東北発の日米リーダーシップ交流のモデルを構築する。

【日程】

1. 事前研修：2012年6月～7月に2泊3日、東京近辺にて
 2. 米国サマープログラム：2012年8月7日（火）～21日（火）、米国各地
 3. 東北未来リーダーズサミット（成果発表）：2012年10月上旬、東京にて
- * 上記の日程は前後する可能性があります。

【日程表（予定）】

日程	プログラム	場所
6月～7月に2泊3日	事前研修 ・英語研修 ・プログラムオリエンテーション ・アメリカの文化、歴史に関するワークショップ	東京近辺
8月7日（火）	日本出国	東京・成田
8月7日（火） ～11日（土）	ハリケーン・カトリーナ被災地訪問 ・被災者との対話 ・復興活動関連団体を訪問、ヒアリング	米国ルイジアナ州ニューオーリンズ

	<ul style="list-style-type: none"> ・復興活動の現場にてボランティア活動 ・ニューオーリンズ文化体験 	
8月11日(土)～16日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・米国同時多発テロ事件から学ぶ復興 ・被災者支援、テロ後復興分野のエキスパートを訪問、ヒアリング ・コミュニティ支援団体の訪問 	米国ニューヨーク市
8月16日(木)～19日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・都市開発や都市問題の最先端を学ぶ ・名門大学での体験授業等のプログラム ・インナー・シティ(低所得層地域)、マイノリティ民族地域、スラム街の問題などに取り組む団体や行政、学生団体などとの交流、ヒアリング 	米国マサチューセッツ州ボストン
8月19日(日)～21日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・米国のリーダーの前でのプレゼンテーション 「東北復興に活かしたい米国の復興活動とまちづくり」 	ワシントン D. C.
8月21日(火)	米国出国	ワシントン D. C.
8月22日(水)	日本帰国、解散	東京・成田
10月上旬	東北未来リーダーズサミットで成果発表	東京

*上記日程及びプログラムの内容は変更になる可能性があります。

【参加費用】

5万円。

* 参加費用に含まれるもの：日本・米国往復の航空運賃、海外旅行保険、米国でのプログラム中の活動費(宿泊費、食費、交通費等)、事前研修中の食費・宿泊費。

* 参加費用に含まれないもの：日本国内交通費(遠方から上京する場合は交通費補助あり)、パスポート取得費、プログラム参加期間中の私的費用(自由行動時の食費・交通費等)。

* 交通費補助：東京、神奈川、千葉、埼玉以外の都道府県在住者には、居住地最寄りの新幹線の駅から東京駅間の往復新幹線運賃支給(領収書の提出が必須)。但し、東京での交通費は自己負担。事前研修時も同様。東北未来リーダーズサミットの交通費補助については後日連絡。

* 日本国外から参加する場合：参加費用5万円免除。但し、米国内でサマープログラム合流するまでにかかる費用(交通費等)は自己負担。

【募集人数】

若干名。

(本募集枠以外に、ビヨンドトゥモローのプログラム(スカラシッププログラム、高校留学プログラム)から参加する学生と合わせて、全体で10名程度のプログラムを予定)

【対象者】

プログラム参加対象者は、下記全ての条件を満たすものとする。

- ① 東日本大震災（2011年3月11日）の時点で、岩手・宮城・福島のいずれかの県に居住していた者。（震災後、他の都道府県に転校した生徒も対象となります）
- ② 満18歳以上である者。（2012年8月1日時点）
- ③ 2012年4月より新たに大学に入学した者。
- ④ プログラム全日程（事前研修、サマープログラム、東北未来リーダーズサミット）に参加可能である者。（在籍校の必須試験等により全日程参加が不可能な者は部分参加の相談可）
- ⑤ 東日本大震災を乗り越えて、グローバルな視野を持ち国内外で活躍するリーダーになることを志す者。
- ⑥ 異文化を理解・尊重する姿勢をもって、プログラムに臨むことができる者。また、英語を用いて、アメリカの人々とコミュニケーションを図る意欲を有する者。
- ⑦ 心身共に健康である者。

【選考方法】書類審査

【応募方法】下記の書類の全てを、締切期限（下記参照）までに郵送して下さい。締め切り後、約1週間を目処に書類審査を行い、合格者のみにご連絡させていただきます。応募書類は返却いたしません。

A) 応募書類

- ① 応募用紙（本案内の末尾に添付）
- ② 課題作文（テーマ等詳細は下記参照）

B) 応募書類送付先

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-5-7 APPLE OHMI ビル 4階 ETIC. 内
一般財団法人教育支援グローバル基金 米国プログラム係

C) 応募締切

1. 1次締切：2012年4月27日（金）必着。
2. 2次締切：2012年5月7日（月）必着。

***1次締切で募集人数枠が埋まった場合、2次締切に届いた応募書類は審査致しませんので、希望者は1次締切に合わせて応募されることをお勧めします。**

D) 課題作文詳細

以下の3点に触れながら、あなたがビヨンドトゥモロー 米国サマープログラム 2012 への参加を希望する理

由を書いて下さい。(A4用紙で1ページ以内。書式自由)

1. あなた自身の2011年3月11日震災体験。
2. あなたが本プログラムで学びたいこと。米国の復興やまちづくりのモデルは、東北復興に何を教えてくれると思うか。
3. 本プログラムで学んだことを、今後あなたの将来にどのように活かすことができるか。

以上



【一般財団法人 教育支援グローバル基金および BEYOND Tomorrow／ビヨンドトゥモローについて】



教育支援グローバル基金は、政治・行政・企業・NGO・メディアなど多方面にて活躍するリーダーたちにより設立された財団法人です。「BEYOND Tomorrow／ビヨンドトゥモロー」は、東日本大震災で被災した若者がグローバルに活躍するリーダーへと成長することを支援することを目的とした事業で、大学進学予定者に対する奨学金給付事業を含む包括的なリーダーシップ支援事業を実施しています。2011年9月には、「夏季ダボス会議ジュニアリーダーズプログラム」、10月には「東北未来リーダーズサミット」を開催、被災地からリーダー候補を輩出するための取り組みを行っています。

【TOMODACHI について】



2011年3月11日の東日本大震災の発生を受け、米軍と自衛隊は「トモダチ作戦」を通じて東北地方への緊急人道救援活動で協力し、成功を収めました。この時の協力と友情の精神を基盤に、米国と日本はTOMODACHIを開始しました。これは両国政府のみならず、経済界、学識経験者、市民団体、著名スポーツ選手や芸能人を含む日本と米国の社会同士のパートナーシップです。TOMODACHIは米国政府および米日カウンシル（米国の非営利公益法人）が主導し、日本政府から支援を受けています。

【問い合わせ先】

担当者：山岡

電子メール：koji.yamaoka@beyond-tomorrow.org 電話：080-2564-2054

BEYOND Tomorrow／ビヨンドトゥモローについて <http://www.beyond-tomorrow.org/>

TOMODACHI について <http://usjapantomodachi.org/tomodachi-j-top.html>

TOMODACHI サマー2012 ビヨンドトゥモロー 米国プログラム
～復興とまちづくり～ 応募用紙

氏名	氏	名
ふりがな	氏	名
性別		
生年月日	西暦	年 月 日
学校名・学部名・専攻	学校名	
	学部	学科/専攻
	学年	
東日本大震災の際（2011年3月11日時点）の居住地	県	市
卒業高等学校名		
現住所（郵便物を送る場合に使用する住所）	〒	
最寄りの新幹線停車駅	東京、神奈川、千葉、埼玉以外に居住し、交通費補助が必要な場合のみ記入。 駅	
電話番号	自宅	携帯
電子メール（パソコン）		
電子メール（携帯）		
英語資格（あれば） （英検、TOEIC、TOEFL等）	例）英検準2級（2010年7月取得）	
パスポートの有無	有 ・ 無 ○で囲む	
被災の状況について （該当する場合は、当てはまるものを○で囲んでください）	1. 保護者が死亡または行方不明 2. 震災前に住んでいた自宅が全壊または半壊し、居住できない 3. 震災の影響で経済状況が著しく悪化 上記のいずれかに当てはまる場合は、できるだけ詳しく状況を説明してください。 [

※提出頂いた情報は、ビヨンドトゥモローから、ビヨンドトゥモローのプログラムに関するご案内、ビヨンドトゥモローの趣旨に合致すると考えられる各種プログラムのご案内のために使用され、その他の目的以外での利用は致しません。